

令和3年12月24日

日本学術会議 化学委員会無機化学分科会(第25期・第3回)議事録

日時: 令和3年12月24日(金)11:10~12:10

会場: オンライン(WebEx)会議

出席者(敬称略): (委員長)長谷川 美貴、(副委員長)伊東 忍、(幹事)西原 寛、井頭 麻子、
内田 さやか、加藤 昌子、北川 進、酒井 健、唯 美津木、田中 晃二、谷口 功、所 裕子、
山内 美穂、山下 正廣

欠席者(敬称略): 北川 宏

座長: 長谷川美貴(委員長)

議 事

開会に先駆けて、西原委員から挨拶があった。

(1) 前回議事録確認

・前回議事録を確認し認められた。但し、議事録の日付を訂正した。

(2) これまでの活動

(2-1) 事務局会議(西原委員)

日本学術会議の総会(12/2、12/3)について説明があった。会員任命問題、若手アカデミー活動報告、カーボンニュートラル、パンデミック、研究力強化、提言の見直し、などについて議論された。政府と学術会議の新たな関係の構築についての要望書が梶田委員長から岸田総理に提出された。山下委員から、会員任命問題に関して要望が出された。

(2-2) カーボンニュートラル委員会活動 9/16(山内委員)

・カーボンニュートラル委員会活動の活動状況に説明があった。
・アンケートについて、無機化学分科会が取組可能な項目を答えた。無機化学からの提言があれば提案して欲しい。
・谷口委員、加藤委員から、分析化学分科会におけるシンポジウムなどの活動について紹介があった。

(2-3) 2021 秋の勉強会 10/20(伊東委員)

・講演内容について簡単な説明があった。

(2-4) 提言等見直し説明会 10/18(長谷川委員、西原委員)

・提言等見直し説明会の内容について説明があった。「要望」、「声明」、「回答」の扱いは従来通り、「提言」は「学術会議が科学的知見に基づき総合的・俯瞰的な見地から政府や関係機関、広く社会に向けた提案」と位置づけて新たなカテゴリーとして再定義された。新たに「見解」という「意

思の表出」の категорияが設定された。幹事会の下に「科学的助言等対応委員会」を設定し、提言の発出を簡略化する。

(2-5) その他、メール会議、インターネットフォルダ共有(長谷川委員)

・メール会議とインターネットフォルダ共有の運用について説明があった。

(3) 今後の活動方針と計画

・次回の勉強会を3月に行う予定である(長谷川委員)。

(4) その他

・分科会の議事録は分科会全員の承認を得た上で、委員長が事務局に提出する(長谷川委員)。

・名簿の共有を承認したい(長谷川委員)。

・無機化学関連分野間でのネットワークの構築(化学会ディビジョン、春季年会等でのシンポジウムなど)に関する提案があった(西原委員)。

以上

文責: 伊東 忍(大阪大学)